

(別紙)

考查基準

1. 総括調査員考查基準

(1) 考查方法

総括調査員は、評定趣旨を十分に理解し尊重した上で、それぞれ総合的に評定を行う。

(2) 評定点範囲

採点表（総括調査員用）の該当評価項目について、それぞれ総合的に判断して評定するものとする。

2. 主任調査員及び完了検査官考查基準

評定にあたっては、当該業務の履行状況に応じ、各評価項目の評定を行うものとする。（評価項目の追加、削除、もしくは評価比重の変更は行わない）

3. 事故等による減点等

(1) 事故等による減点

当該業務遂行中に受注者に起因する事故等が発生し指名停止等の措置を行った場合には、当該業務の総合評定点に対して、別表－1を参考として15点まで減点することができる。

別表－1 受注者に起因する事故等が発生した場合の減点基準

区 分	口頭注意	文書注意	指名停止1ヶ月まで	指名停止が1ヶ月を超える
考 査 点	－3点	－5点	－10点	－15点

【適応事例】

- ・入札前に提出した当該業務の技術提案書等が虚偽であった事実が判明した。
- ・発注者の承諾なしに当該業務に関する権利義務、成果物を第三者に譲渡又は承継、公開した。
- ・産業廃棄物処理法に違反する不法投棄、砂利採取法に違反する無許可採取等、関係法令に違反する事実が判明した。
- ・一括再委託、請負を行った。
- ・打ち合わせ協議または検査の実施にあたり、職務の執行を妨げた。
- ・当該業務において過積載等の道路交通法違反により、逮捕または送検等された。
- ・当該業務において安全管理が不適切であったために、死傷者を生じさせた業務関係者事故、または重大な損害を与えた公衆災害を起こした。
- ・その他（理由：)

(2) 瑕疵修補及び損害賠償による減点

成果品に、受注者の責任に起因する瑕疵が存在し、契約書のかし担保条項等に記された手続きに従い、瑕疵修補又は損害賠償が実施された場合には、当該業務の総合評定点に対して、別表－２を参考として２０点まで減点することができる。ただし、ここでいう瑕疵修補とは、軽微なミス of 修正ではない大幅な修補をいう。また、請負業務成績評定要領（以下、「評定要領」という。）第８に定める評定の結果の通知後に当該事象が発生した場合は、評定要領第９に定める評定の修正を行うものとする。

別表－２ 瑕疵修補又は損害賠償が実施された場合の減点基準

区 分	瑕疵修補又は損害賠償の実施	故意又は重大な過失により瑕疵修補又は損害賠償の実施
考 査 点	－１０点	－２０点

(3) 低入札価格調査における虚偽説明等による減点

「建設コンサルタント業務等に係る低入札価格調査の運用について」（平成 21 年 3 月 31 日付け（予定））の規定により業務成績評定点を減点する場合は、当該業務の総合評定点に対して、別表－３を参考として１０点まで減点することができる。また、評定要領第８に定める評定の結果の通知後に当該事象が発生した場合は、評定要領第９に定める評定の修正を行うものとする。

なお、この場合、評定要領別記様式第１及び第２に定める委託業務等成績評定表及び委託業務等成績評定通知書別表においては、「その他（低入札価格調査における虚偽説明等による減点）」として記入するものとする。

別表－３ 低入札価格調査における虚偽説明等が明らかとなった場合の減点基準

区 分	調査対象者の故意又は重大な過失による虚偽説明等の場合
考 査 点	－１０点

(4) 業務コスト調査における虚偽説明等による減点

「業務コスト調査について」（平成 21 年 3 月 31 日付け（予定））の規定に基づき業務成績評定点を減点する場合は、当該業務の総合評定点に対して、別表－４を参考として１０点まで減点することができる。また、この場合評定要領第９に定める評定の修正を行うものとする。

なお、この場合、評定要領別記様式第１及び第２に定める委託業務等成績評定表及び委託業務等成績評定通知書別表においては、「その他（業務コスト調査における虚偽説明等による減点）」として記入するものとする。

別表－４ 相当の理由なく期限内に業務コスト調査マニュアルに基づいて作成された調査票等の提出がないとき又は調査票等に虚偽の記入があることが判明した場合の減点基準

区 分	調査票等に一部記入ミス ^(注1) があるとき	調査票等に多数記入ミス ^(注1) があるとき	受注者の故意又は重大な過失による虚偽報告の場合
	調査票等に軽微な不備 ^(注2) があるとき	調査票等に一部不備 ^(注2) があるとき	相当の理由なく期限内に調査票等の提出がないとき
考 査 点	－ 3 点	－ 5 点	－ 1 0 点

(注1) 業務コストに影響を与えない軽微なミスは含まない。

(注2) 調査票等の不備とは、提出期限を過ぎても提出すべき調査票等が揃っていない状態をいう。

4. 「単純調査業務」について

「調査業務、計画業務、設計業務」のうち、高度な技術力をそれほど必要としない単純なデータ処理業務や資料収集・整理業務等について、「単純調査業務」と定義する。

また、設計業務において、ケーソン配筋計算を単独で発注した場合は、単純業務の評定要領を使用することを標準とする。なお、「単純調査業務」の対象業務については、以下に示す例を参考とされたい。

・ 「単純調査業務」の例

各部門共通

単純なデータ収集整理業務

単純なデータ処理業務

書類編集的な業務

文献収集業務

測量、探査及び各種調査

記録等資料の分類・整理

図面集、写真集等の作成

一般的な現地踏査

一般的な交通量観測業務

台帳整理等を目的とした資料収集業務

情報

定期的なデータメンテナンス

資料収集的な業務

単純なデータ作成のみの業務

防災

資料収集的な業務

環境

大気汚染、水質汚濁、騒音、振動等調査・分析方法が J I S 等で規定されている測定業務

5 対象業務が複数の業務にまたがる場合の取扱い

対象業務が、「土質調査、単純調査等、測量業務、調査業務、計画業務」、「設計業務」のうちの複数の業務にまたがる場合においては、業務の目的、金額を勘案し、原則として主たる業務の採点表を適用する。

ここで、「主たる業務」の取扱いについては、以下を参考とされたい。

- ・「土質調査、単純調査等、測量業務、調査業務、計画業務」、「設計業務」の対象部分のどれかが100万円を超えるときには、その業務を「主たる業務」とみなすものとする。
- ・「土質調査、単純調査等、測量業務、調査業務、計画業務」、「設計業務」の対象部分の複数の業務が100万円を超えるとき、もしくはどれもが100万円を超えない場合には、業務の目的、金額を勘案して、「主たる業務」を1つ選定するものとする。

これらの取扱いは、主任調査員及び完了検査官で統一するものとする。

6. 総合評定点について

総合評定点を算出する際には、対象業務に応じて各評価項目ごとに以下の重み付けを考慮する。

評価項目		土質調査、単純調査等業務、測量業務、調査業務、計画業務				設計業務				
		業務 評定	技術者評定			業務 評定	技術者評定			
			管理 又は 主任 (注 1)	担当 (注 2)	照査		管理	担当 (注 2)	照査	
専 門 技術力	提案力、改善力	2	2	2	—	2	2	2	—	
	業務執行技術力	4	4	4	—	4	4	4	—	
	施工時への配慮 (注3)	概略設計、 予備設計	—	—	—	—	1	1	1	—
		詳細設計	—	—	—	—	1	1	1	—
	コスト把握能力 (注3)	—	—	—	—	1	1	1	—	
管 理 技術力	工程管理能力	2	2	—	—	2	2	—	—	
	品質管理能力	2	2	—	2	2	2	—	2	
	迅速性、弾力性、調整能力	1	1	—	—	1	1	—	—	
コミュニケーション力	説明力、協調性、プレゼンテーション力	1	1	1	—	1	1	1	—	
取組姿勢	責任感、積極性、倫理観	2	2	2	—	2	2	2	—	
成果品の品質		7	7	4	1	8	8	5	1	
合 計		21 (100%)	21 (100%)	13 (100%)	3 (100%)	24 (100%)	24 (100%)	16 (100%)	3 (100%)	

評価項目		工事管理業務等			積算技術業務等		
		業務 評定	技術者評定		業務 評定	技術者評定	
			管理	担当		管理	担当
専 門 技術力	目的と内容の理解	6	6	6	6	6	6
	的確な履行	36	36	36	24	24	24
	業務目的の達成度	18	18	18	30	30	30
管 理 技術力	業務実施体制の的確性	14	14	14	14	14	14
	打ち合わせの理解度	7	7	7	7	7	7
	指揮系統の迅速性、確実性	14	14	14	14	14	14
取組姿勢	責任感, 積極性, 倫理観	5	5	5	5	5	5
合 計		100	100	100	100	100	100

7. 業務評定項目

評価項目		評価の視点	(1)土質調査、単純調査等業務、測量業務、調査業務、計画業務			
			主任調査員	総括調査員	検査職員	評定点
専門技術力	提案力 改善力	業務着手段階における 業務特性等の考慮	○			④= ①×2/21
		業務遂行段階における提案	○			
		業務遂行上必要となる課題の提案	○			
		業務内容等改善の提案	○			
		小計	①			④
	業務執行技術力	目的と内容の理解	○			④= ①×4/21×1/10+ ②×4/21×5/10+ ③×4/21×4/10
		必要情報の把握	○			
		作業（業務）項目、作業（業務）手法 または 検討項目、検討手法	○	○	○	
		打ち合わせ資料の内容	○			
		十分な技術力	○		○	
		小計	①	②	③	④
	コスト把握能力 (設計業務を対象に評定する。)	コスト把握能力				
小計						
プロセス評価	工程管理能力	実施手順、工程計画	○			④= ①×2/21
		実施体制	○			
		打合せ内容の理解、記録	○			
		工程管理	○			
		小計	①			④
	品質管理能力	ミス防止の実施	○			④= ①×2/21
		小計	①			
	迅速性 弾力性 調整能力	当初計画の変更	○			④= ①×1/21
		関連事業者間の調整	○			
		地元住民との合意形成	○			
		小計	①			④
	コミュニケーション力	説明力 協調性 プレゼンテーション力	理解しやすい説明・プレゼンテーション (資料)	○		
理解しやすい説明・プレゼンテーション (対応)			○		○	
説明を補う努力			○			
円滑な業務遂行への努力			○			
	小計	①		③	④	
取組姿勢	責任感 積極性 倫理観	責任感、積極性	○			④= ①×2/21×1/10+ ②×2/21×9/10
		責任感、積極性、倫理観		○		
		小計	①	②		
結果評価	成果品の品質	目的の達成度	○		○	④= ①×7/21×1/10+ ③×7/21×9/10
		的確なとりまとめ	○		○	
		ミスの有無	○		○	
		小計	①		③	
⑤小計(注3)			⑤	⑤	⑤	⑤
業務執行に係る過失に伴う減点	⑥業務執行上の過失			⑥		⑥
	⑦守秘性に伴う過失			⑦		⑦
⑧事故等による減点(業務遂行段階を対象とする)						⑧
⑨成果品に、受託者の責任に起因する瑕疵が存在し、契約図書に記された手続きに従い、瑕疵修補又は損害賠償が実施された場合の減点(軽微なミスの修正を除く)						⑨
⑩その他						⑩
総合評点 (⑤+⑥+⑦+⑧+⑨+⑩) = ⑪						⑪

は、評定対象外
 ○ は、必須評定項目
 △ は、選択評定項目

注： 1. 「担当技術者」は、それぞれ3人までとする。
 2. 各評価項目の評定点は、少数第二位を四捨五入し、小数第一位までとする。
 3. 「⑪小計」は、少数第一位を四捨五入し整数とする。

評価項目		評価の視点	(2) 設計業務				
			主任調査員	総括調査員	検査職員	評定点	
専門技術力	提案力 改善力	業務着手段階における業務特性等の考慮	○			④= ①×2/24	
		業務遂行段階における提案	○				
		業務遂行上必要となる課題の提案	○				
		業務内容等改善の提案	○				
		小計	①			④	
	業務執行技術力	目的と内容の理解	○			④= ①×4/24×1/10+②×4/24×5/10+③×4/24×4/10	
		必要情報の把握	○				
		作業（業務）項目、作業（業務）手法 または、検討項目、検討手法	○	○	○		
		打ち合わせ資料の内容	○				
		十分な技術力	○		○		
		小計	①	②	③	④	
	コスト把握能力 (設計業務を対象に評定する。)	コスト把握能力	△			④= ①×1/24	
		小計	①			④	
	プロセス評価	工程管理能力	実施手順、工程計画	○			④= ①×2/24
			実施体制	○			
打合せ内容の理解、記録			○				
工程管理			○				
		小計	①			④	
品質管理能力		ミス防止の実施	○			④= ①×2/24	
		小計	①			④	
迅速性 弾力性 調整能力		当初計画の変更	○			④= ①×1/24	
		関連事業者間の調整	○				
		地元住民との合意形成	○				
		小計	①			④	
コミュニケーション力		説明力 協調性 フレキシビリティ	理解しやすい説明・フレキシビリティ (資料)	○			④= ①×1/24×1/10+③×1/24×9/10
	理解しやすい説明・フレキシビリティ (対応)		○		○		
	説明を補う努力		○				
	円滑な業務遂行への努力		○				
	小計	①		③	④		
取組姿勢	責任感 積極性 倫理観	責任感、積極性	○			④= ①×2/24×1/10+②×2/24×9/10	
		責任感、積極性、倫理観		○			
		小計	①	②			④
結果評価	成果品の品質	目的の達成度	○		○	④= ①×8/24×1/10+②×8/24×9/10	
		的確なとりまとめ	○		○		
		ミスの有無	○		○		
		小計	①		③		④
⑤小計(注3)			⑤	⑤	⑤	⑤	
業務執行に係る過失に伴う減点		⑥業務執行上の過失		⑥		⑥	
		⑦守秘性に伴う過失		⑦		⑦	
⑧事故等による減点(業務遂行段階を対象とする)						⑧	
⑨成果品に、受託者の責任に起因する瑕疵が存在し、契約図書に記された手続きに従い、瑕疵修補又は損害賠償が実施された場合の減点(軽微なミスの修正を除く)						⑨	
⑩その他						⑩	
総合評点 (⑤+⑥+⑦+⑧+⑨+⑩) = ⑪						⑪	

は、評定対象外
○ は、必須評定項目
△ は、選択評定項目

注： 1. 「担当技術者」は、それぞれ3人までとする。
2. 各評価項目の評定点は、少数第二位を四捨五入し、小数第一位
3. 「⑩小計」は、少数第一位を四捨五入し整数とする。

評価項目		評価の視点	(3) 工事管理業務等				(4) 積算技術業務等				
			主任調査員	総括調査員	検査職員	評定点	主任調査員	総括調査員	検査職員	評定点	
プロセス評価	専門技術力	目的と内容の理解	①				①				
		的確な履行	法令・技術基準の知識	①				①			
			業務内容についての判断 関係者とのコミュニケーション	①			$\textcircled{13} = \Sigma \textcircled{1}$ $+ \textcircled{2} \times (3/6)$ $+ \textcircled{3} \times (3/50)$	①			$\textcircled{13} = \Sigma \textcircled{1}$ $+ \textcircled{2} \times (9/18)$ $+ \textcircled{3} \times (9/50)$
				①							
		業務目的の達成度	①			①					
		必要な取まとめ	②		○		②		○		
	小計		④		③	⑬	④		③	⑬	
	管理技術力	業務実施体制の的確性	⑤		○	$\textcircled{14} = 5 \times (7/14) + 6 \times (7/50) + \Sigma \textcircled{7}$	⑤		○	$\textcircled{14} = 5 \times (7/14) + 6 \times (7/50) + \Sigma \textcircled{7}$	
		打ち合わせの理解度	⑦				⑦				
		指揮系統の迅速性、確実性	⑦				⑦				
		小計		⑧			⑥	⑭	⑧		
	取組姿勢	責任感、積極性	⑨				○				
		小計		⑨			⑨			⑨	
	計		⑩		⑪	⑮=⑬+⑭+⑨	⑩		⑪	⑮=⑬+⑭+⑨	
過業務に執行に伴う減点	業務執行上の過失			○				○			
	中立性、公平性に係る過失			○				○			
	守秘性に係る過失			○				○			
	小計			⑫		⑫		⑫	⑫		
合計					⑯=⑮+⑫				⑯=⑮+⑫		
総合評定点の算定		事故等による減点			⑰	事故等による減点			⑰		
		瑕疵修補又は損害賠償による減点			⑱	瑕疵修補又は損害賠償による減点			⑱		
		その他()			⑲	その他()			⑲		
		総合評定点 (⑯+⑰+⑱)			⑳	総合評定点 (⑯+⑰+⑱)			⑳		

$$\textcircled{10} = \textcircled{4} + \textcircled{8} + \textcircled{9} \quad \textcircled{11} = \textcircled{3} + \textcircled{6}$$

適用評定表 (採点表)

成績評定表種別	適用業務類型
(3) 工事管理業務等	・ 工事管理業務
(4) 積算技術業務等	・ 積算技術業務 ・ 技術審査業務 等

8. 採点表

(1) 土質調査、単純調査等業務、測量業務、調査業務、計画業務 ①〔主任調査員用〕

(1/4)

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			標準						
			優	1.0	0.8	0.6	0.4		
提案力 改善力	業務着手段階における業務特性等の考慮	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 #1⇒「0.8」、#2⇒「1.0」						<ul style="list-style-type: none"> 当該作業（業務）の仕様や発注者からの指示等を満たす提案がなされた。 当該作業（業務）の特性を考慮しつつ、新たな、あるいは高度な調査・解析の手法・技術に関する提案がなされた。注1)
	業務遂行段階における提案	40	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 #1⇒「0.8」、#2⇒「1.0」						<ul style="list-style-type: none"> 作業（業務）遂行段階で新たな視点からの提案がなされた。 関連する多面的な視点から検討された、あるいは高度な技術レベルに基づく提案がなされた。注1)
	業務遂行上必要となる課題の提案	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 #1⇒「0.8」、#2⇒「1.0」						<ul style="list-style-type: none"> 当該作業（業務）で不足する課題が抽出された。 検討課題と共に今後実施すべき検討事項・方針等が提案された。
	業務内容等改善の提案	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 #1⇒「0.8」、#2⇒「1.0」						<ul style="list-style-type: none"> 作業（業務）の作業効率を向上させる提案が、自主的になされた。 作業（業務）の内容・精度を向上させる提案が、自主的になされた。
	小計	100	①						
業務執行技術力	目的と内容の理解	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」						<ul style="list-style-type: none"> 業務（調査）計画書に必要事項が記載されていた。注2) 当該作業（業務）の目的、内容が理解されていた。 業務（調査）計画書の実施方法等に、業務内容を具体化する記述があった。注2) 特記仕様書等に示された当該作業（業務）と関連する他の作業（業務）、事業が理解されていた。
	必要情報の把握	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」						<ul style="list-style-type: none"> 作業（業務）着手時点において、適切に資料等が整備された。 作業（業務）実施の各段階で、入手した資料が理解・活用されていた。 作業（業務）遂行段階で、新たに必要とされた情報収集の努力がなされていた。 作業（業務）遂行段階で、当該作業（業務）に有意な情報が自主的に提供された。
	作業（業務）項目 作業（業務）手法	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」						<ul style="list-style-type: none"> 作業（業務）項目は、特記仕様書等の設計図書項目を満足していた。 採用された作業（業務）手法の技術的内容は、作業（業務）の目的に適合していた。 作業（業務）目的に照らし必要な作業（業務）項目が不足無く設定され、作業（業務）項目間の整合も図られていた。 提案された作業（業務）手法は、従来技術を応用・統合化あるいは先進技術を活用するなど、難易度の高いものであった。注1)
	打ち合わせ資料の内容	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」						<ul style="list-style-type: none"> 打ち合わせ資料に大きなミスがなかった。 打ち合わせ資料に、作業（業務）を進めるにあたっての課題等が適切に盛り込まれていた。 打ち合わせ資料に、作業（業務）を進めるにあたっての課題解決策や提案等が適切に盛り込まれていた。 適用する諸基準類のない作業（業務）、若しくは難易度の高い作業（業務）等を進めるにあたり、的確な理論展開による説明が盛り込まれていた。
	十分な技術力	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」						<ul style="list-style-type: none"> 作業（業務）に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 特記仕様書等に示された当該作業（業務）固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。（測量においては、作業に応じた機器等が配置されていたことも併せて評価する） 作業（業務）遂行段階において、発生した課題や発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。 新たな、あるいは高度な調査・解析の手法・技術に十分対応できる能力を有していた。注1)
	小計	100	①						

注1) 考查基準の巻末「参考：採点上の補足」を参照のこと。

注2) 測量作業においては、国土交通省公共測量作業規程第10条または、第110条に基づく作業計画をいう。

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
			標準							
			優	標準	劣	1.0	0.8			0.6
プロセス評価 管理技術力	工程管理能力	実施手順 工程計画	30	評価細目チェック数⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・契約書等に記載された期限以内（ex. 契約締結後14日以内）に業務工程表が提出され、速やかに作業（業務）の着手がなされた。 <input type="checkbox"/> ・業務実施方針及び工程表には、設計図書に示された事項が適切に反映されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務実施方針又は詳細な工程表には、作業（業務）実施上のポイントとなる工程目標等が具体的に示されていた。 <input type="checkbox"/> ・作業（調査）項目間の実施手順等が適切に計画されていた。
		実施体制	10	評価細目チェック数⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・契約図書に基づき、管理技術者届け及び業務計画書が提出された。注1）、注2） <input type="checkbox"/> ・業務計画書に示された業務組織計画に基づく実施体制により、作業（業務）が履行された。注1） <input type="checkbox"/> ・配置された担当技術者若しくは照査技術者は、作業（業務）内容に応じた技術者が配置され、適正に履行された。 <input type="checkbox"/> ・業務計画書（業務組織計画）に示された実施体制は、本作業（業務）の履行に対して十分な体制であった。注1）
		打合せ内容の理解、記録	20	評価細目チェック数⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・打合せ記録簿が、打合せ後速やかに提出された。 <input type="checkbox"/> ・打合せ記録簿の記載内容が打ち合わせ結果を適切に反映し、打合せ後の進め方や懸案事項等が的確に整理されていた。 <input type="checkbox"/> ・受注者内（再委託先等を含む）で意志疎通がなされ、指示や打ち合わせ事項が、その後の資料等に適切に反映されていた。 <input type="checkbox"/> ・打合せ時に生じた不明点等の協議・確認が適切になされ、打合せ内容が理解された（打合せ後に不明点等に対する問い合わせ等を発注者に行うことはなかった）。
		工程管理	40	評価細目チェック数⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・指示や注意を行う必要のあるような工程の遅れや、履行期限内に納品されない等はなかった。 <input type="checkbox"/> ・設計図書に基づく作業状況の報告、履行報告等を適切な時期に提出していた。 <input type="checkbox"/> ・関連する他の業務や工事等に影響を及ぼすことなく完了できた。 <input type="checkbox"/> ・履行中のポイントとなる工程目標等も含め、全体を通して工程計画どおり完了できた。
	小計	100	①						<input type="checkbox"/>	
	品質管理能力	ミス防止の実施	100	評価細目チェック数⇒「0.6」 // =1⇒「0.8」、// =2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・チェックリスト等の品質管理の記録により、品質の管理がされたことを確認できた。 <input type="checkbox"/> ・品質管理のためのシステムが構築されている部署で作業（業務）が行われ、かつ、それらの成果への反映について確認できた。（ex. ISO9001等の認証取得状況と成果への反映の確認）
		小計	100	①						<input type="checkbox"/>

注1) 測量作業においては、国土交通省公共測量作業規程第10条または、第110条に基づく作業計画をいう。

注2) 測量作業及び地質調査においては、現場代理人及び主任技術者が該当する。

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
			標準							
			優	標準	劣	1.0	0.8			0.6
管理技術力	迅速性 弾力性 調整能力	当初計画の変更	40	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 #1⇒「0.8」、#2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・作業（業務）遂行中に生じた、当初工程計画や作業（業務）内容の変更要請、あるいは調査職員の指示等に迅速に対応した。 <input type="checkbox"/> ・その結果生じた検討（作業）内容が特に優れていた。	
		関連事業者間の調整	30	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 #1⇒「0.8」、#2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・発注者からの指示、あるいは発注者との協議結果に基づき、関連事業者間の調整に係わる提案資料が作成された。 <input type="checkbox"/> ・作成された資料の内容が特に良くとりまとめられていた。
		地元住民との合意形成	30	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 #1⇒「0.8」、#2⇒「1.0」						
	小計	100	①							
プロセス評価	説明力 協調性 プレゼンテーション力	理解しやすい説明 プレゼンテーション（資料）	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・日時・場所・参加者・目次・頁等が明記された資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・図表等を用いることにより、見やすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・資料の内容が簡潔明瞭であり、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・資料の要約が作成されており、容易に内容を捉えることができた。	
		理解しやすい説明 プレゼンテーション（対応）	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・打合せ開始時に、打合せの趣旨・目的が説明された。 <input type="checkbox"/> ・質問に対する確かな回答がなされた、又は即答できない場合には回答期限が提示された。 <input type="checkbox"/> ・一般論と当該作業（業務）固有の議論が明確に区別されていた。 <input type="checkbox"/> ・曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。
		説明を補う努力	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」						
		円滑な業務遂行への努力	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 #1⇒「0.8」、#2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・密に作業（業務）の進捗状況等が発注者に報告されていた。 <input type="checkbox"/> ・作業（業務）遂行上、課題や問題点が発生した場合に迅速に報告がなされた。
	小計	100	①							

評価項目			評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
					標準						
					優	標準			劣		
1.0	0.8	0.6	0.4	0.2							
プロセス評価	取組姿勢	責任感 積極性 倫理観	責任感 積極性	100	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・管理技術者、照査技術者、担当技術者として、責任逃れの言動は無かった。注1) <input type="checkbox"/> ・打合せにおいて確認・解決すべき事項について見逃しがなかった。 <input type="checkbox"/> ・作業（業務）遂行に誤りが無いよう、必要に応じ協議事項・決定事項等が再確認されていた。 <input type="checkbox"/> ・作業（業務）遂行段階において不明な点が生じた場合、問い合わせや確認が迅速になされた。
			小計	100	①						
結果評価	成果品の品質	目的の達成度	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・作業（業務）遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・作業（業務）成果は、作業（業務）目的に照らし満足できる内容のものであった。 <input type="checkbox"/> ・高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い作業（業務）に対し必要な作業（業務）成果が得られた。注2)	
		的確なとりまとめ	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・設計図書にある検討項目、作業（業務）遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめている。 <input type="checkbox"/> ・簡潔で理解しやすい表現となっている。 <input type="checkbox"/> ・記載方法に創意工夫がみられ読みやすい。 <input type="checkbox"/> ・設計図書にある事項、作業（業務）遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。	
		ミスの有無	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・必要書類も整備されていた。 <input type="checkbox"/> ・仕様を満たさないほどのミスはなかった。 <input type="checkbox"/> ・成果品の品質に影響する表記・計算等のミスも認められなかった。 <input type="checkbox"/> ・誤字・脱字、表記等、軽微なミスも認められなかった。	
		小計	100	①							

注1) 測量作業及び地質調査においては、現場代理人及び主任技術者が該当する。

注2) 考査基準の巻末「参考：採点上の補足」を参照のこと。

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優		標準		劣		
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
プロセス評価	専門技術力	業務執行技術力	100	右記評価細目の該当項目を総合的に判断して「0.2」「0.4」「0.6」(基準点)「0.8」「1.0」を付与する。					<input type="checkbox"/> ・当該作業(業務)の目的と内容の理解について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該作業(業務)に必要な情報の把握について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該作業(業務)に対する検討項目及び検討手法について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該作業(業務)の打合せ資料の内容について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該作業(業務)に必要とされる技術力を十分に発揮し、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由:)
		小計	100	②					
	取組姿勢	責任感 積極性 倫理観	100	右記評価細目の該当項目を総合的に判断して「0.2」「0.4」「0.6」(基準点)「0.8」「1.0」を付与する。					<input type="checkbox"/> ・企業として積極的に技術の研鑽に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> ・当該作業(業務)遂行にあたって、取り組みへの積極性・責任感に対して評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・地域への貢献等に関して、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・作業(業務)遂行中、新たに発生した課題等に対して、社内全体として体制の拡充を図る等により、作業(業務)を完成させた。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由:)
		小計	100	②					
業務執行に係る過失に伴う減点	業務執行上の過失	-15	評価細目チェック数1つ毎に3点減点					<input type="checkbox"/> ・業務執行上、指摘又は指導等を行ったが、改善されなかった。 <input type="checkbox"/> ・関係者から苦情が寄せられる等、問題が認められた。又は、問題発生時の情報連絡等、対応が適切に行われなかった。 <input type="checkbox"/> ・業務処理のミスにより大きな手戻りが生じた。 <input type="checkbox"/> ・業務実施体制に問題があった。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由:)	
	守秘性に係る過失	-3	評価細目チェック数1つ毎に3点減点(チェックは1つまで)					<input type="checkbox"/> ・作業(業務)に関する情報漏洩があり、受注者の責任によるものと発注者が判断した。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由:)	

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
			優 標準 劣							
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2			
プロセス評価	業務執行技術力	作業(業務)項目 作業(業務)手法	50	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・作業(業務)項目は、特記仕様書等の設計図書の内容を満足していた。 <input type="checkbox"/> ・採用された作業(業務)手法の技術的内容は、作業(業務)の目的に適合していた。 <input type="checkbox"/> ・作業(業務)目的に照らし必要な作業(業務)項目が不足無く設定され、作業(項目)項目間の整合も図られていた。 <input type="checkbox"/> ・提案された作業(業務)手法は、従来技術を応用・統合化あるいは先進技術を活用するなど、難易度の高いものであった。(注)	
		十分な技術力	50	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・作業(業務)に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該作業(業務)固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。(測量においては、作業に応じた機器等が配置されていたことも併せて評価する) <input type="checkbox"/> ・作業(業務)遂行段階において、発生した課題や発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。 <input type="checkbox"/> ・新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に十分対応できる能力を有していた。(注)
		小計	100	③						
	コミュニケーション力	説明力 協調性 プレゼンテーション力	100	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・質問に対する確かな回答がなされ、一般論と当該作業(業務)固有の議論が明確に区別されていた。 <input type="checkbox"/> ・曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。 <input type="checkbox"/> ・説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力され、相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。 <input type="checkbox"/> ・説明当事者の説明が十分なされた。説明が不十分な場合、他のメンバーにより補足説明がなされた。	
		小計	100	③						
	結果評価	成果品の品質	目的の達成度	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・作業(業務)遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・作業(業務)成果は、作業(業務)目的に照らし満足できる内容のものであった。 <input type="checkbox"/> ・高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い作業(業務)に対し必要な作業(業務)成果が得られた。(注)
的確なとりまとめ			30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・設計図書にある検討項目、作業(業務)遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめている。 <input type="checkbox"/> ・簡潔で理解しやすい表現となっている。 <input type="checkbox"/> ・記載方法に創意工夫がみられ読みやすい。 <input type="checkbox"/> ・設計図書にある事項、作業(業務)遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。	
ミスの有無			30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」						
小計			100	③						

注) 考查基準の巻末「参考：採点上の補足」を参照のこと。

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			標準						
			優	標準	劣				
1.0	0.8	0.6	0.4	0.2					
提案力 改善力	業務着手段階における業務特性等の考慮	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」						<ul style="list-style-type: none"> □ ・当該業務の仕様や発注者からの指示等を満たす提案がなされた。 □ ・当該業務の特性を考慮しつつ、新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に関する提案がなされた。(注)
	業務遂行段階における提案	40	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」						<ul style="list-style-type: none"> □ ・業務遂行段階で新たな視点からの提案がなされた。 □ ・関連する多面的な視点から検討された、あるいは高度な技術レベルに基づく提案がなされた。(注)
	業務遂行上必要となる課題の提案	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」						<ul style="list-style-type: none"> □ ・当該業務で不足する課題が抽出された。 □ ・検討課題と共に今後実施すべき検討事項・方針等が提案された。
	業務内容等改善の提案	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」						<ul style="list-style-type: none"> □ ・業務の作業効率を向上させる提案が、自主的になされた。 □ ・業務の内容・精度を向上させる提案が、自主的になされた。
	小 計	100							①
プロセス評価 専門技術力 業務執行技術力	目的と内容の理解	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」						<ul style="list-style-type: none"> □ ・業務計画書に必要事項が記載されていた。 □ ・当該業務の目的、内容が理解されていた。 □ ・業務計画書の実施方法等に、業務内容を具体化する記述があった。 □ ・特記仕様書等に示された当該業務と関連する他の業務、事業が理解されていた。
	必要情報の把握	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」						<ul style="list-style-type: none"> □ ・業務着手時点において、適切に資料等が整備された。 □ ・業務実施の各段階で、入手した資料が理解・活用されていた。 □ ・業務遂行段階で、新たに必要とされた情報収集の努力がなされていた。 □ ・業務遂行段階で、当該業務に有意な情報が自主的に提供された。
	検討項目 検討手法	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」						<ul style="list-style-type: none"> □ ・検討項目は、特記仕様書等の設計図書項目を満足していた。 □ ・採用された検討手法の技術的内容は、業務の目的に適合していた。 □ ・業務目的に照らし必要な検討項目が不足無く設定され、検討項目間の整合も図られていた。 □ ・提案された業務手法は、従来技術を応用・統合化あるいは先進技術を活用するなど、難易度の高いものであった。(注)
	打ち合わせ資料の内容	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」						<ul style="list-style-type: none"> □ ・打ち合わせ資料に大きなミスがなかった。 □ ・打ち合わせ資料に、業務を進めるにあたっての課題等が適切に盛り込まれていた。 □ ・打ち合わせ資料に、業務を進めるにあたっての課題解決策や提案等が適切に盛り込まれていた。 □ ・適用する諸基準類のない業務、若しくは難易度の高い業務等を進めるにあたり、的確な理論展開による説明が盛り込まれていた。
	十分な技術力	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」						<ul style="list-style-type: none"> □ ・業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 □ ・特記仕様書等に示された当該業務固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。 □ ・業務遂行段階において、発生した課題や発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。 □ ・新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に十分対応できる能力を有していた。(注)
	小 計	100							①

注) 考查基準の巻末「参考：採点上の補足」を参照のこと。

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
			標準							
			優	標準	劣	1.0	0.8			0.6
プロセス評価 専門技術力	施工時への配慮 〔設計時評価〕 (設計業務を対象に評定する。) 基本設計	施工に関する一般的な知識	60	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・設計、図面作成において留意すべき、施工に関する一般的な知識を有していた。 <input type="checkbox"/> ・施工方法の検討において一般的に留意すべき点を理解していた。 <input type="checkbox"/> ・施工方法の内容及び長所・短所に関する一般的な知識を有していた。 <input type="checkbox"/> ・施工方法が周辺環境におよぼす一般的な影響を理解していた。	
		施工条件の把握	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・当該地点における施工上の制約条件や問題点を把握していた。 <input type="checkbox"/> ・当該地域の環境特性を把握していた。 <input type="checkbox"/> ・担当者の施工に係わる要求事項を把握していた。 <input type="checkbox"/> ・契約図書及び発注者に指示された施工に係わる関係機関等の情報を把握した。
		小計	100	①						
	施工時への配慮 〔設計時評価〕 (設計業務を対象に評定する。) 細部設計 実施設計	施工に関する一般的な知識	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・設計、図面作成において留意すべき、施工に関する一般的な知識を有していた。 <input type="checkbox"/> ・施工方法の検討において一般的に留意すべき点を理解していた。 <input type="checkbox"/> ・施工方法の内容及び長所・短所に関する一般的な知識を有していた。 <input type="checkbox"/> ・施工方法が周辺環境におよぼす一般的な影響を理解していた。 <input type="checkbox"/> ・当該地点における施工上の制約条件や問題点を把握していた。 <input type="checkbox"/> ・当該地域の環境特性を把握していた。 <input type="checkbox"/> ・担当者の施工に係わる要求事項を把握していた。 <input type="checkbox"/> ・契約図書及び発注者に指示された施工に係わる関係機関等の情報を把握した。	
		施工条件の把握	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」						
		施工計画 (施工方法、 仮設備計画)	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」						
		小計	100	①						
	コスト把握能力 (設計業務を対象に評定する。)	コスト把握能力	100	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・工事費に関するコスト把握能力を有していた。 <input type="checkbox"/> ・現地条件などの固有条件がコストに及ぼす影響を理解していた。 <input type="checkbox"/> ・コスト削減に係わる提案があった。 <input type="checkbox"/> ・ライフサイクルコストや新技術・新工法等の総合的なコストを念頭にいたコスト削減に係わる提案があった。	
		小計	100	①						

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			標準						
			優	標準	劣	1.0	0.8		
プロセス評価 管理技術力	工程管理能力	実施手順 工程計画	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・契約書等に記載された期限以内（ex. 契約締結後14日以内）に業務工程表が提出され、速やかに業務の着手がなされた。 <input type="checkbox"/> ・業務実施方針及び工程表には、設計図書に示された事項が適切に反映されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務実施方針又は詳細な工程表には、業務実施上のポイントとなる工程目標等が具体的に示されていた。 <input type="checkbox"/> ・作業（調査、検討、設計）項目間の実施手順等が適切に計画されていた。
		実施体制	10	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・契約図書に基づき、管理技術者届け及び業務計画書が提出された。 <input type="checkbox"/> ・業務計画書に示された業務組織計画に基づく実施体制により、業務が履行された。 <input type="checkbox"/> ・配置された担当技術者若しくは照査技術者は、業務内容に応じた技術者が配置され、適正に履行された。 <input type="checkbox"/> ・業務計画書（業務組織計画）に示された実施体制は、本業務の履行に対して十分な体制であった。
		打合せ内容の 理解、記録	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・打合せ記録簿が、打合せ後速やかに提出された。 <input type="checkbox"/> ・打合せ記録簿の記載内容が打ち合わせ結果を適切に反映し、打合せ後の進め方や懸案事項等が的確に整理されていた。 <input type="checkbox"/> ・受注者内（再委託先等を含む）で意志疎通がなされ、指示や打ち合わせ事項が、その後の資料等に適切に反映されていた。 <input type="checkbox"/> ・打合せ時に生じた不明点等の協議・確認が適切になされ、打合せ内容が理解された（打合せ後に不明点等に対する問い合わせ等を発注者に行うことはなかった）。
		工程管理	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・指示や注意を行う必要のあるような工程の遅れや、履行期限内に納品されない等はなかった。 <input type="checkbox"/> ・設計図書に基づく作業状況の報告、履行報告等を適切な時期に提出していた。 <input type="checkbox"/> ・関連する他の業務や工事等に影響を及ぼすことなく完了できた。 <input type="checkbox"/> ・履行中のポイントとなる工程目標も含め、全体を通して工程計画どおり完了できた。
	小計	100	①						
品質管理能力	基本設計	ミス防止の 実施	100	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・チェックリスト等の品質管理の記録により、品質の管理がされたことを確認できた。 <input type="checkbox"/> ・品質管理のためのシステムが構築されている部署で業務が行われ、かつ、それらの成果への反映について確認できた。 (ex. ISO9001等の認証取得状況と成果への反映の確認)
		小計	100	①					
品質管理能力	細部設計 実施設計	ミス防止の 実施	100	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・チェックリスト等の品質管理の記録により、品質の管理がされたことを確認できた。 <input type="checkbox"/> ・品質管理のためのシステムが構築されている部署で業務が行われ、かつ、それらの成果への反映について確認できた。 (ex. ISO9001等の認証取得状況と成果への反映の確認)
		小計	100	①					

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
			標準							
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2			
管理技術力	迅速性 弾力性 調整能力	当初計画の変更	40	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 #1⇒「0.8」、#2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務遂行中に生じた、当初工程計画や業務内容の変更要請、あるいは調査職員の指示等に迅速に対応した。 <input type="checkbox"/> ・その結果生じた検討内容が特に優れていた。	
		関連事業者間の調整	30	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 #1⇒「0.8」、#2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・発注者からの指示、あるいは発注者との協議結果に基づき、関連事業者間の調整に係わる提案資料が作成された。 <input type="checkbox"/> ・作成された資料の内容が特に良くとりまとめられていた。
		地元住民との合意形成	30	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 #1⇒「0.8」、#2⇒「1.0」						
		小計	100	①						
プロセス評価	説明力 協調性 プレゼンテーション力	理解しやすい説明 プレゼンテーション (資料)	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・日時・場所・参加者・目次・頁等が明記された資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・図表等を用いることにより、見やすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・資料の内容が簡潔明瞭であり、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・資料の要約が作成されており、容易に内容を捉えることができた。	
		理解しやすい説明 プレゼンテーション (対応)	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・打合せ開始時に、打合せの趣旨・目的が説明された。 <input type="checkbox"/> ・質問に対する確かな回答がなされた、又は即答できない場合には回答期限が提示された。 <input type="checkbox"/> ・一般論と当該業務固有の議論が明確に区別されていた。 <input type="checkbox"/> ・曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。
		説明を補う 努力	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」						
		円滑な業務 遂行への努力	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 #1⇒「0.8」、#2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・密に作業（業務）の進捗状況等が発注者に報告されていた。 <input type="checkbox"/> ・作業（業務）遂行上、課題や問題点が発生した場合に迅速に報告がなされた。
		小計	100	①						

評価項目			評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
					優 標準 劣						
					1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
プロセス評価	取組姿勢	責任感 積極性 倫理観	責任感 積極性	100	評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・管理技術者、照査技術者、担当技術者として、責任逃れの言動は無かった。 <input type="checkbox"/> ・打合せにおいて確認・解決すべき事項について見逃しがなかった。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行に誤りが無いよう、必要に応じ協議事項・決定事項等が再確認されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階において不明な点が生じた場合、問い合わせや確認が迅速になされた。
			小計		100	①					
結果評価	成果品の品質	目的の達成度	40	評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容のものであった。 <input type="checkbox"/> ・高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い業務に対し必要な業務成果が得られた。(注)	
		的確なとりまとめ	30	評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・設計図書にある検討項目、業務遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめている。 <input type="checkbox"/> ・簡潔で理解しやすい表現となっている。 <input type="checkbox"/> ・記載方法に創意工夫がみられ読みやすい。 <input type="checkbox"/> ・設計図書にある事項、業務遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。	
		ミスの有無	30	評価細目チェック数⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・必要書類も整備されていた。 <input type="checkbox"/> ・仕様を満たさないほどのミスはなかった。 <input type="checkbox"/> ・成果品の品質に影響する表記・計算等のミスも認められなかった。 <input type="checkbox"/> ・誤字・脱字、表記等、軽微なミスも認められなかった。	
		小計	100	①							

注) 考査基準の巻末「参考：採点上の補足」を参照のこと。

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			標準						
			優	1.0	0.8	0.6	0.4		
プロセス評価	専門技術力	業務執行技術力	100	右記評価細目の該当項目を総合的に判断して「0.2」「0.4」「0.6」(基準点)「0.8」「1.0」を付与する。					<input type="checkbox"/> ・当該業務の目的と内容の理解について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に必要な情報の把握について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に対する検討項目及び検討手法について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務の打合せ資料の内容について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に必要とされる技術力を十分に発揮し、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由:)
		小計	100	②					
	取組姿勢	責任感 積極性 倫理観	100	右記評価細目の該当項目を総合的に判断して「0.2」「0.4」「0.6」(基準点)「0.8」「1.0」を付与する。					<input type="checkbox"/> ・企業として積極的に技術の研鑽に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> ・当該業務遂行にあたって、取り組みへの積極性・責任感に対して評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・地域への貢献等に関して、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行中、新たに発生した課題等に対して、社内全体として体制の拡充を図る等により、業務を完成させた。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由:)
		小計	100	②					
業務執行に係る過失に伴う減点	業務執行上の過失		-15	評価細目チェック数1つ毎に3点減点					<input type="checkbox"/> ・業務執行上、指摘又は指導等を行ったが、改善されなかった。 <input type="checkbox"/> ・関係者から苦情が寄せられる等、問題が認められた。又は、問題発生時の情報連絡等、対応が適切に行われなかった。 <input type="checkbox"/> ・業務処理のミスにより大きな手戻りが生じた。 <input type="checkbox"/> ・業務実施体制に問題があった。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由:)
	守秘性に伴う過失		-3	評価細目チェック数1つ毎に3点減点(チェックは1つまで)					<input type="checkbox"/> ・業務に関する情報漏洩があり、受注者の責任によるものと発注者が判断した。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由:)

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
			標準							
			優	1.0	0.8	0.6	0.4			劣
プロセス評価	業務執行技術力	検討項目 検討手法	50	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・検討項目は、特記仕様書等の設計図書項目を満足していた。 <input type="checkbox"/> ・採用された検討手法の技術的内容は、業務の目的に適合していた。 <input type="checkbox"/> ・業務目的に照らし必要な検討項目が不足無く設定され、検討項目間の整合も図られていた。 <input type="checkbox"/> ・提案された業務手法は、従来技術を応用・統合化あるいは先進技術を活用するなど、難易度の高いものであった。(注)	
		十分な技術力	50	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該業務固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階において、発生した課題や発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。 <input type="checkbox"/> ・新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に十分対応できる能力を有していた。(注)
		小計	100	③						
	コミュニケーション力	説明力 協調性 プレゼンテーション力	説明力 協調性 プレゼンテーション力	100	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・質問に対する確かな回答がなされ、一般論と当該業務固有の議論が明確に区別されていた。 <input type="checkbox"/> ・曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。 <input type="checkbox"/> ・説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力され、相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。 <input type="checkbox"/> ・説明当事者の説明が十分なされた。または、説明が不十分な場合、他のメンバーにより補足説明がなされた。
			小計	100	③					
	結果評価	成果品の品質	目的の達成度	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容のものであった。 <input type="checkbox"/> ・高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い業務に対し必要な業務成果が得られた。(注)
的確なとりまとめ			30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・設計図書にある検討項目、業務遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめている。 <input type="checkbox"/> ・簡潔で理解しやすい表現となっている。 <input type="checkbox"/> ・記載方法に創意工夫がみられ読みやすい。 <input type="checkbox"/> ・設計図書にある事項、業務遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。	
ミスの有無			30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」						
小計			100	③						

注) 考查基準の巻末「参考：採点上の補足」を参照のこと。

評価項目	評価の視点		配点		得点率					得点	評価細目	
					標準							
					優	標準			劣			
重み	実点	1.0	0.8	0.6	0.4	0.2						
プロセス評価	専門技術力	目的と内容の理解	10	6	評価細目チェック数 =0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」 // =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」 // =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・当該業務の目的、内容が理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務計画書に記載された内容を的確に理解していた。 <input type="checkbox"/> ・業務計画書の実施方法等に、業務内容を具体化する記述があった。 <input type="checkbox"/> ・提出資料等に当該業務の特徴、注意すべき事項などが適切に記述されていた。(担当路線・河川等の地域特性など)	
		小計	10	6						①		
		的確な履行	20	12	評価細目チェック数 =0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」 // =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」 // =4⇒「1.0」							<input type="checkbox"/> ・業務に必要な法律・政令・通達等が十分に理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該業務固有の条件が十分に理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務上必要となる、図面及び技術的資料について留意すべき、専門的知識を十分有していた。
		関係者とのコミュニケーションは適切か?	20	12	評価細目チェック数 =0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」 // =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」 // =4⇒「1.0」							<input type="checkbox"/> ・業務着手時点において、業務に必要な資料等が整備されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階で、業務に必要な資料収集がなされていた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階で、当該業務に有意な情報が自主的に提供された。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階において発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。 <input type="checkbox"/> ・業務(現場)で発生した諸問題に対して十分対応できる能力を有していた。
	小計	60	36							①		
	業務目的の達成度	20	12	評価細目チェック数 =0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」 // =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」 // =4⇒「1.0」								<input type="checkbox"/> ・契約図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・調査職員からの指示事項が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容のものであった。 <input type="checkbox"/> ・高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い業務に対し十分な業務成果が得られた。
	業務に求められる的確な取りまとめがされているか?	10	6	評価細目チェック数 =0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」 // =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」 // =4⇒「1.0」								<input type="checkbox"/> ・業務上作成、提出すべき資料に漏れが無かった。 <input type="checkbox"/> ・業務上作成する資料について、十分な理解の上で、適切に取りまとめられていた。 <input type="checkbox"/> ・業務上作成する資料が簡潔で理解しやすい表現となっていた。 <input type="checkbox"/> ・業務上、入手した情報を総合的に活用し、重要な点が理解しやすく取りまとめられていた。
	小計	30	18								① ②	
	専門技術力 計		100	60							④	
	管理技術力	業務実施体制の的確性	40	14	評価細目チェック数 =0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」 // =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」 // =4⇒「1.0」							<input type="checkbox"/> ・業務計画書等、必要書類が滞滞なく提出されていた。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に必要な資格取得者が適切に配置されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務計画書に示された業務組織計画に基づく実施体制により、業務が適切に履行された。 <input type="checkbox"/> ・履行期間を通じて安定的で十分な業務実施体制が確保されていた。

(3) 工事管理業務等 ① [主任調査員用]

評価項目	評価の視点		配点		得点率					得点	評価細目	
					優 標 準 劣							
					1.0	0.8	0.6	0.4	0.2			
プロセス評価	管理技術力	打合せ内容の理解	発注者との打ち合わせは適切か?	20	7	評価細目チェック数 =0⇒「0.2」 // =1⇒「0.6」 // =2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・打合せ記録が適切に整理され、遅滞なく作成されていた。 <input type="checkbox"/> ・受注者内の意思疎通が正確で、指示や打ち合わせ事項が的確に業務に反映された。	
		指揮系統の迅速性 確実性	情報伝達の基本は守られているか?	40	14	評価細目チェック数 =0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」 // =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」 // =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> 関係者間の情報伝達が遅滞なく、確実に交わされていた。 <input type="checkbox"/> ・情報伝達の誤認等による問題が発生しなかった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に関する社内の情報伝達内容が書類により記録されていた。 <input type="checkbox"/> ・問題が発生した場合のバックアップ体制が確立していた。又は、対応が迅速に行われた。	
	管理技術力 計				100	35	⑧					
	取組姿勢	責任感、積極性			100	5	評価細目チェック数 =0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」 // =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」 // =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・管理技術者、担当技術者として、責任逃れの言動は無かった。 <input type="checkbox"/> ・打合せにおいて確認・解決すべき事項について見逃しがなかった。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階において不明な点が生じた場合、問い合わせや確認が迅速になされた。 <input type="checkbox"/> ・業務の内容・精度を向上させる新たな取組が自主的になされた。
取組姿勢 計				100	5	⑨						
計						100	⑩					

評価項目	評価の視点	配点		得点率					得点	評価細目
		重み	実点	標準						
				優	標準	劣	1.0	0.8		
業務執行に係る過失に伴う減点	業務執行上の過失		-15	評価細目チェック数1つ毎に3点減点						<input type="checkbox"/> ・業務執行上、指摘又は指導等を行ったが、改善されなかった。 <input type="checkbox"/> ・関係者から苦情が寄せられる等、問題が認められた。又は、問題発生時の情報連絡等、対応が適切に行われなかった。 <input type="checkbox"/> ・業務処理のミスにより大きな手戻りが生じた。 <input type="checkbox"/> ・業務実施体制に問題があった。 <input type="checkbox"/> ・その他（理由： ）
	中立性・公平性に係る過失		-3	評価細目チェック数1つで3点減点（チェックは1つまで）						<input type="checkbox"/> ・中立性・公平性に関して、第三者から苦情があり、請負者に帰する過失があった。 <input type="checkbox"/> ・その他（理由： ）
	守秘性に係る過失		-3	評価細目チェック数1つで3点減点（チェックは1つまで）						<input type="checkbox"/> 業務に関する情報漏洩があり、受注者の責任によるものと発注者が判断した。 <input type="checkbox"/> ・その他（理由： ）
計			-21	⑫						

(3) 工事管理業務等 ③ [検査職員用]

(1/1)

配分	評価の視点		配点		得点率					得点	評価細目
					標準						
					優	標準			劣		
重み	実点	1.0	0.8	0.6	0.4	0.2					
プロセス評価	専門技術力	業務目的の達成度	業務に求められる確かな取りまとめがされているか?	100	50	評価細目チェック数 =0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」 // =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」 // =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務上作成、提出すべき資料に漏れが無かった。 <input type="checkbox"/> ・業務上作成する資料について、十分な理解の上で、適切に取りまとめられていた。 <input type="checkbox"/> ・業務上作成する資料が簡潔で理解しやすい表現となっていた。 <input type="checkbox"/> ・業務上、入手した情報を総合的に活用し、重要な点が理解しやすく取りまとめられていた。
	小計			100	50	③					
	管理技術力	業務実施体制的的確性		100	50	評価細目チェック数 =0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」 // =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」 // =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務計画書等、必要書類が遅滞なく提出されていた。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に必要な資格取得者が適切に配置されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務計画書に示された業務組織計画に基づく実施体制により、業務が適切に履行された。 <input type="checkbox"/> ・履行期間を通じて安定的で十分な業務実施体制が確保されていた。
小計			100	50	⑥						
計				100	⑪						

評価項目	評価の視点		配点		得点率					得点	評価細目
					標準						
			重み	実点	1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
プロセス評価	目的と内容の理解	当該業務の主旨を十分に理解しているか?	10	6	評価細目チェック数 =0⇒「0.2」 =1⇒「0.4」 =2⇒「0.6」 =3⇒「0.8」 =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・当該業務の目的、内容が理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務計画書に記載された内容を的確に理解していた。 <input type="checkbox"/> ・業務計画書の実施方法等に、業務内容を具体化する記述があった。 <input type="checkbox"/> ・提出資料等に当該業務の特徴、注意すべき事項などが適切に記述されていた。(担当路線・河川等の地域特性など)
					小計	10	6	①			
	的確な履行	法令・技術基準の知識は十分か?	20	12	評価細目チェック数 =0⇒「0.2」 =1⇒「0.4」 =2⇒「0.6」 =3⇒「0.8」 =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・業務に必要な法律・政令・通達等が十分に理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該業務固有の条件が十分に理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務上必要となる、図面及び技術的資料について留意すべき、専門的知識を十分有していた。
					業務内容についての判断は的確か?	20	12	評価細目チェック数 =0⇒「0」 =1⇒「0.2」 =2⇒「0.4」 =3⇒「0.6」 =4⇒「0.8」 =5⇒「1.0」			
	小計		40	24	①						
	業務目的の達成度	必要事項が適切に記載されているか?	20	12	評価細目チェック数 =0⇒「0.2」 =1⇒「0.4」 =2⇒「0.6」 =3⇒「0.8」 =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・契約図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・調査職員からの指示事項が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容のものであった。 <input type="checkbox"/> ・高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い業務に対し十分な業務成果が得られた。
					業務に求められる的確な取りまとめがされているか?	30	18	評価細目チェック数 =0⇒「0.2」 =1⇒「0.4」 =2⇒「0.6」 =3⇒「0.8」 =4⇒「1.0」			
	小計		50	30	① ②						
	専門技術力 計			100	60	④					
	管理技術力	業務実施体制の的確性		40	14	評価細目チェック数 =0⇒「0.2」 =1⇒「0.4」 =2⇒「0.6」 =3⇒「0.8」 =4⇒「1.0」					

(4) 積算技術業務等 ① [主任調査員用]

(2/2)

評価項目	評価の視点		配点		得点率					得点	評価細目	
					優 標 準 劣							
					重み	実点	1.0	0.8	0.6			0.4
プロセス評価	管理技術力	打合せ内容の理解	発注者との打ち合わせは適切か?	20	7	評価細目チェック数 =0⇒「0.2」 // =1⇒「0.6」 // =2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・打合せ記録が適切に整理され、遅滞なく作成されていた。 <input type="checkbox"/> ・受注者内の意思疎通が正確で、指示や打ち合わせ事項が的確に業務に反映された。	
		指揮系統の迅速性 確実性	情報伝達の基本は守られているか?	40	14	評価細目チェック数 =0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」 // =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」 // =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・関係者間の情報伝達が遅滞なく、確実に交わされていた。 <input type="checkbox"/> ・情報伝達の誤認等による問題が発生しなかった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に関する社内の情報伝達内容が書類により記録されていた。 <input type="checkbox"/> ・問題が発生した場合のバックアップ体制が確立していた。又は、対応が迅速に行われた。	
	管理技術力 計				100	35	⑧					
	取組姿勢	責任感、積極性		100	5	評価細目チェック数 =0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」 // =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」 // =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・管理技術者、担当技術者として、責任逃れの言動は無かった。 <input type="checkbox"/> ・打合せにおいて確認・解決すべき事項について見逃しがなかった。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階において不明な点が生じた場合、問い合わせや確認が迅速になされた。 <input type="checkbox"/> ・業務の内容・精度を向上させる新たな取組が自主的になされた。	
取組姿勢 計				100	5	⑨						
計						100	⑩					

評価項目	評価の視点	配点		得点率					得点	評価細目
		重み	実点	標準						
				優	標準	劣				
				1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
業務執行に係る過失に伴う減点	業務執行上の過失		-15	評価細目チェック数1つ毎に3点減点						<input type="checkbox"/> ・業務執行上、指摘又は指導等を行ったが、改善されなかった。 <input type="checkbox"/> ・関係者から苦情が寄せられる等、問題が認められた。又は、問題発生時の情報連絡等、対応が適切に行われなかった。 <input type="checkbox"/> ・業務処理のミスにより大きな手戻りが生じた。 <input type="checkbox"/> ・業務実施体制に問題があった。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由:)
	中立性・公平性に係る過失		-3	評価細目チェック数1つで3点減点(チェックは1つまで)						<input type="checkbox"/> ・中立性・公平性に関して、第三者から苦情があり、請負者に帰する過失があった。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由:)
	守秘性に係る過失		-3	評価細目チェック数1つで3点減点(チェックは1つまで)						<input type="checkbox"/> 業務に関する情報漏洩があり、受注者の責任によるものと発注者が判断した。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由:)
計			-21	⑫						

(4) 積算技術業務等 ③ [検査職員用]

評価項目	評価の視点		配点		得点率					得点	評価細目
					標準						
			重み	実点	1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
プロセス評価	専門技術力	業務目的の達成度	業務に求められる確かな取りまとめがされているか?	100	50	評価細目チェック数 =0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」 // =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」 // =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務上作成、提出すべき資料に漏れが無かった。 <input type="checkbox"/> ・業務上作成する資料について、十分な理解の上で、適切に取りまとめられていた。 <input type="checkbox"/> ・業務上作成する資料が簡潔で理解しやすい表現となっていた。 <input type="checkbox"/> ・業務上、入手した情報を総合的に活用し、重要な点が理解しやすく取りまとめられていた。
	小計			100	50						③
	管理技術力	業務実施体制的的確性		100	50	評価細目チェック数 =0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」 // =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」 // =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務上作成する資料が期限内に提出されていた。 <input type="checkbox"/> ・提出された資料について、管理技術者が内容を適切に把握していた。 <input type="checkbox"/> ・履行期間を通じて安定的で十分な業務実施体制が確保されていた。 <input type="checkbox"/> ・成果品の品質確保のためのチェック体制が構築され、有効に機能していた。
小計			100	50						⑥	
計				100						⑪	

9. 評定点集計表
 (1) 土質調査、単純調査等業務、測量業務、調査業務、計画業務

評価項目	評価の視点	主任調査員					総括調査員					評定点 (注2)	業務評定(注2)			技術者評定(注2)													
		配点	得点割合				配点	得点割合					評定点 (注2)	評定点 (注2)	管理技術者、主任技術者		担当技術者(注1)		照査技術者										
			1.0	0.8	0.6	0.4		0.2	1.0	0.8	0.6				0.4	0.2	得点	評定点 (注2)	重み	加重平均点の算出	評定点 (注2)	重み	加重平均点の算出	評定点 (注2)	重み	加重平均点の算出			
専門技術力	提案力改善力	業務着手段階における業務特性等の考慮	○	20											④=①=①'×2/21	④	2	0.0 / 9.5	④÷⑬×⑭	2	0.0 / 9.5	④÷⑭×⑮	2	0.0 / 15.4					
		業務遂行段階における提案	○	40																									
		業務遂行上必要となる課題の提案	○	20																									
		業務内容等改善の提案	○	20																									
	小計		100												④=0.0		9.5	0.0		9.5	0.0		15.4	0.0					
	業務執行技術力	目的と内容の理解	○	20																									
		必要情報の把握	○	20																									
		作業(業務)項目、作業(業務)手法、打ち合わせ資料の内容	○	20								100	0																
		十分な技術力	○	20																									
	小計		100												④=0.0		19.0	0.0		19.0	0.0		30.8	0.0					
管理技術力	工程管理能力	実施手順、工程計画	○	30																									
		実施体制	○	10																									
		打合せ内容の理解、記録	○	20																									
	小計		100												④=0.0		9.5	0.0		9.5	0.0								
品質管理能力	ミス防止の実施	○	100																						④÷⑭×⑮	2	0.0 / 66.7		
	小計		100												④=0.0		9.5	0.0		9.5	0.0				66.7	0.0			
迅速性 弾力性 調整能力	当初計画の変更	○	40																										
	関連事業者間の調整	○	30																										
	地元住民との合意形成	○	30																										
小計		100												④=0.0		4.8	0.0		4.8	0.0									
コミュニケーション力	説明力 協調性 プレゼンテーション力	理解しやすい説明・プレゼンテーション(資料)	○	30																									
		理解しやすい説明・プレゼンテーション(対応)	○	30																									
		説明を補う努力	○	20																									
		円滑な業務遂行への努力	○	20																									
小計		100												④=0.0		4.8	0.0		4.8	0.0		7.7	0.0						
取組姿勢	責任感 積極性 倫理観	責任感、積極性	○	100																									
		責任感、積極性、倫理観	○	100																									
小計		100												④=0.0		9.5	0.0		9.5	0.0		15.4	0.0						
結果評価	成果品の品質	目的の達成度	○	40																									
		的確なとりまとめ	○	30																									
		ミスの有無	○	30																									
		小計		100												④=0.0		33.3	0.0		33.3	0.0		30.8	0.0	④÷⑭×⑮	1	0.0 / 33.3	
評定者の評定点(総括調査員の業務執行上の過失の減点は含んでいない。)			0.0												0.0														
⑤小計(注3)																21	0.0 / 100		21	0.0 / 100		13	0.0 / 100		3	0.0 / 100			
業務執行に係る過失に伴う減点	⑥業務執行上の過失															0			0			0				0			
	⑦守秘性に伴う過失															0			0			0				0			
⑧事故等による減点(業務遂行段階を対象とする)																						0				0			
⑨成果品に、受託者の責任に起因する瑕疵が存在し、契約図書に記された手続きに従い、瑕疵修補又は損害賠償が実施された場合の減点(軽微なミスの修正を除く)																						0				0			
⑩その他																						0				0			
総合評定点の算定		総合評定点総合評定点①=⑤+⑥+⑦+⑧+⑨+⑩																											
所見	(主任調査員)						(総括調査員)						(検査職員)																

は、評定対象外
 は、必須評定項目
 は、選択評定項目
 は、評定者の得点割合を示している。
 注: 1. 「担当技術者」は、それぞれ3人までとする。
 2. 各評価項目の「評定点④、⑬、⑭、⑮」は、少数第二位を四捨五入して表示している。
 3. 「⑤小計」は、少数第一位を四捨五入し整数とする。

(2) 設計業務

Table with columns: 評価項目, 評価の視点, 主任調査員, 総括調査員, 検査職員, 業務評価(注2), 管理技術者(注1), 技術者評価(注2), 照査技術者. Includes sub-sections like '専門技術力', 'プロセス評価', '管理技術力', 'コミュニケーション力', '取組姿勢', '結果評価', and '意見'.

○は、評定対象外
○は、必須評定項目
△は、選択評定項目
◎は、評定者の得点割合を示している。
注：1. 「担当技術者」は、それぞれ3人までとする。
2. 各評価項目の「評定点(4)」「評定点(12)」「評定点(16)」は、少数第二位を四捨五入して表示している。
3. 「⑤小計」は、少数第一位を四捨五入し整数とする。

(3) 工事管理等業務

評価項目	評価の視点	主任調査員							総括調査員							検査職員					評定点(注2)	業務評定(注2)			管理技術者(注1)			技術者評定(注2)			照査技術者									
		配点	得点割合					得点	評定点(注2)	配点	得点割合					得点	評定点(注2)	配点	加重平均点の算出			加重平均点の算出			加重平均点の算出			加重平均点の算出												
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2				0.0	1.0	0.8	0.6	0.4				0.2	0.0		1.0	0.8	0.6	0.4	0.2	0.0	重み	評点 / 満点評定点	評点 / 満点評定点	重み	評点 / 満点評定点	評点 / 満点評定点	重み	評点 / 満点評定点	評点 / 満点評定点	重み	評点 / 満点評定点	評点 / 満点評定点	
専門技術力	目的と内容の理解	業務主旨の理解	○ ※	6								◎	①= 0.0	①= 0.0																										
	的確な履行	法令・技術基準の知識	○ ※	12									◎	①= 0.0	①= 0.0																									
		業務内容についての判断	○ ※	12									◎	①= 0.0	①= 0.0																									
		関係者とのコミュニケーション	○ ※	12									◎	①= 0.0	①= 0.0																									
		小計	△	36									◎	①= 0.0	①= 0.0																									
	業務目的の達成度	必要事項の記載	○ ※	12									◎	①= 0.0	①= 0.0																									
的確な取りまとめ		○ ※	6									◎	②= 0.0	②= 0.0																										
小計		△	18									◎	②= 0.0	②= 0.0																										
専門技術力計		△	60									◎	④= 0.0	④= 0.0																										
管理技術力	業務実施体制の的確性	業務実施体制の的確性	○ ※	14								◎	⑤= 0.0	⑤= 0.0																										
		△																																						
	打ち合わせの理解度	打ち合わせの理解度	○ ※	7								◎	⑦= 0.0	⑦= 0.0																										
	指揮系統の迅速性、確実性	指揮命令の迅速性、確実性	○ ※	14								◎	⑦= 0.0	⑦= 0.0																										
管理技術力計		△	35									◎	⑧= 0.0	⑧= 0.0																										
取組姿勢	責任感、積極性	責任感、積極性	○ ※	5								◎	⑨= 0.0	⑨= 0.0																										
	△																																							
取組姿勢計		△	5									◎	⑩= 0.0	⑩= 0.0																										
評定者の評定点(総括調査員の業務執行上の過失の減点は含んでいない。)		0.0							0.0							0.0																								
⑬小計(注3)																																								
業務執行に係る過失に伴う減点	業務執行上の過失												0													0														
	中立性、公平性に係る過失												0													0														
	守秘性にかかる過失												0													0														
	⑬小計												0													0														
⑰事故等による減点(業務遂行段階を対象とする)																																								
⑱瑕疵修補又は損害賠償による減点																																								
⑲その他																																								
総合評定点の算定		⑳総合評定点=⑫+⑮+⑰+⑱+⑲														0																								
所見 (※必ず記載すること)		(主任調査員)							(総括調査員)							(検査職員)																								

■ は、評定対象外
○ は、必須評定項目
△ は、選択評定項目
※1 は、加点評価項目
◎ は、評定者の得点割合を示している。
注： 1. 「管理技術者」「担当技術者」は、従事した全ての者とする。
2. 各評価項目の評定点は少数第二位を四捨五入して表示している。
3. 小計は、少数第一位を四捨五入し整数とする。

(4) 積算技術等業務

評価項目	評価の視点	主任調査員										総括調査員										検査職員										評定点(注2)	業務評定(注2)			管理技術者(注1)			技術者評定(注2)			照査技術者		
		配点	得点割合					得点	評定点(注2)	配点	得点割合					得点	評定点(注2)	配点	得点割合			評定点	得点割合			評定点	得点割合			評定点	得点割合													
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2				0.0	1.0	0.8	0.6	0.4				0.2	1.0	0.8		0.6	0.4	0.2		重み	満点評定点	評点 / 満点評定点 (%)		重み		満点評定点	評点 / 満点評定点 (%)	重み	満点評定点	評点 / 満点評定点 (%)	重み	満点評定点	評点 / 満点評定点 (%)				
専門技術力 業務目的の達成度 専門技術力計 管理技術力 業務実施体制的的確性 打ち合わせの理解度 指揮系統の迅速性、確実性 管理技術力計 取組姿勢 責任感、積極性 取組姿勢計	目的と内容の理解	業務主旨の理解	○※	6					◎	①=	0.0	①=	0.0																															
	的確な履行	法令・技術基準の知識	○※	12						◎	①=	0.0	①=	0.0																														
		業務内容についての判断	○※	12						◎	①=	0.0	①=	0.0																														
		関係者とのコミュニケーション																																										
	小計			24						◎	①=	0.0	①=	0.0																														
	業務目的の達成度	必要事項の記載	○※	12						◎	①=	0.0	①=	0.0																														
		的確な取りまとめ	○※	18						◎	②=	0.0	②=	0.0																														
	小計			30						◎	②=	0.0	②=	0.0																														
	業務目的達成度計			60						◎	④=	0.0	④=	0.0																														
	業務実施体制的的確性	業務実施体制的的確性	○※	14						◎	⑤=	0.0	⑤=	0.0																														
打ち合わせの理解度	打ち合わせの理解度	○※	7						◎	⑦=	0.0	⑦=	0.0																															
指揮系統の迅速性、確実性	指揮命令の迅速性、確実性	○※	14						◎	⑦=	0.0	⑦=	0.0																															
管理技術力計			21						◎	⑧=	0.0	⑧=	0.0																															
責任感、積極性	責任感、積極性	○※	5						◎	⑨=	0.0	⑨=	0.0																															
取組姿勢計			5						◎	⑩=	0.0	⑩=	0.0																															
評定者の評定点（総括調査員の業務執行上の過失の減点は含んでいない。）			0.0										0.0																															
⑬小計(注3)																																												
業務執行に係る過失に伴う減点	業務執行上の過失										0												0		0		0		0		0		0											
	中立性、公平性に係る過失										0												0		0		0		0		0		0											
	守秘性にかかる過失										0												0		0		0		0		0		0											
	⑭小計										0												0		0		0		0		0		0											
⑰事故等による減点（業務遂行段階を対象とする）																									0		0		0		0		0											
⑱瑕疵修補又は損害賠償による減点																									0		0		0		0		0											
⑲その他																									0		0		0		0		0											
総合評定点の算定			20総合評定点=⑫+⑮+⑰+⑱+⑲										0											0		0		0		0		0												
所見 （※必ず記載すること）			(主任調査員)										(総括調査員)										(検査職員)																					
																																		■ は、評定対象外 ○ は、必須評定項目 △ は、選択評定項目 ※1 は、加算評価項目 ◎ は、評定者の得点割合を示している。			注：1. 「管理技術者」「担当技術者」は、従事した全ての者とする。 2. 各評価項目の評定点は少数第二位を四捨五入して表示している。 3. 小計は、少数第一位を四捨五入し整数とする。							

参考：採点上の補足

1. 業務執行に係る過失に伴う減点について

採点表の評価細目で「その他」を選択する場合は、その理由を記載する。以下、例を示す。

(業務実施上の過失の評価例)

- ・ その他(プロポーザル方式又は総合評価落札方式において契約図書に反映された技術提案の実施が不十分であった。)
- ・ その他(総括調査員の再三の指示にもかかわらず、改善されなかった。)

2. 高度な技術レベルが求められる場合等について

採点表の評価細目で、“高度な技術レベル”“難易度の高い業務”の項目があるが、これに関しては、「知識」の高い業務かつ／又は「構想力・応用力」の高い業務を指す。以下、標準的な業務内容に基づいた例を示す。



図 港湾調査・設計業務の例



図 海岸調査・設計業務の例

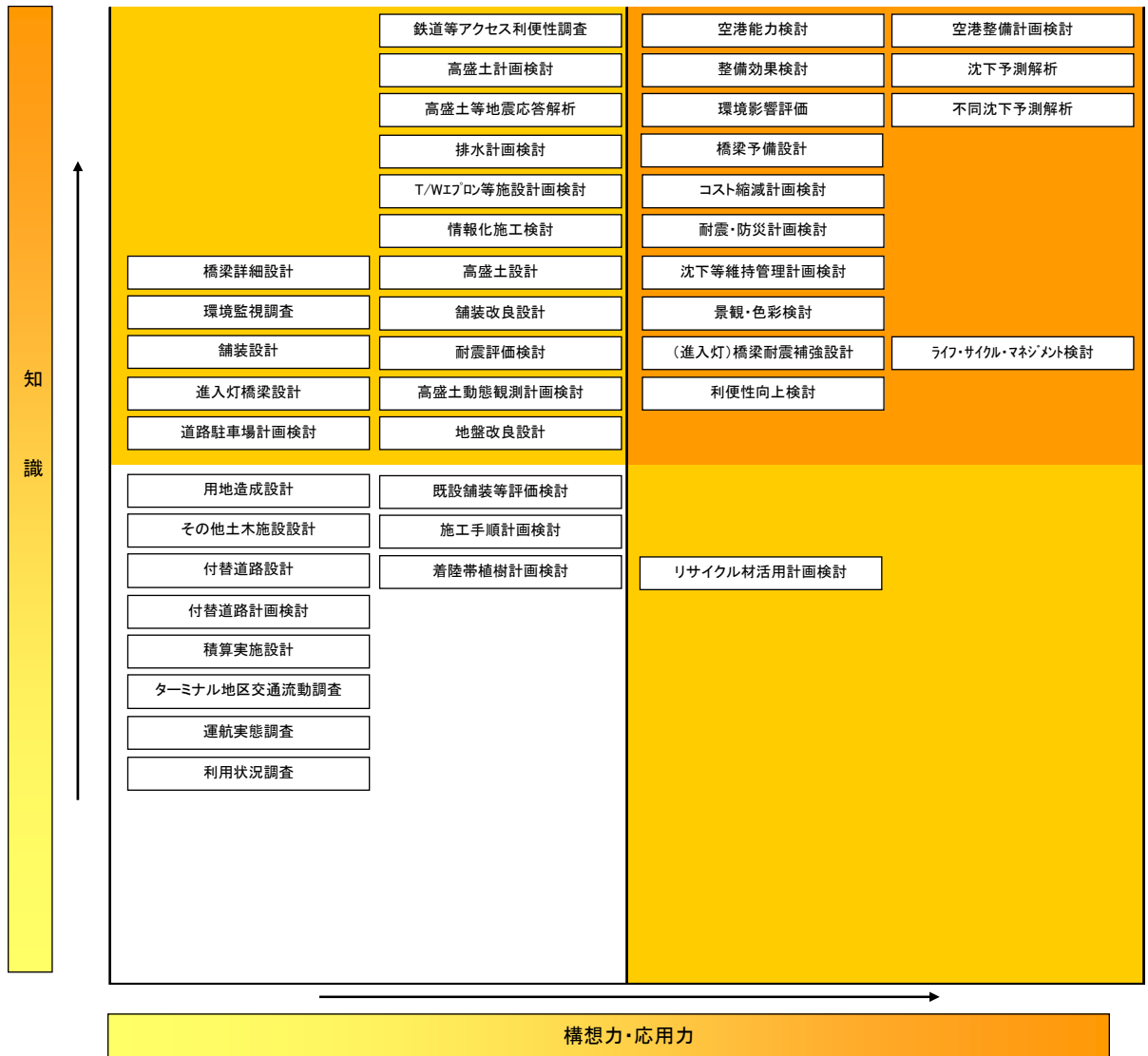


図 空港調査・設計業務の例



図 測量業務の例